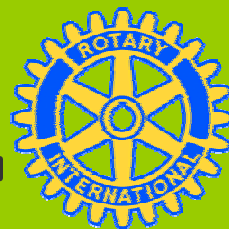


RI 第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月7日

RI 第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社



TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 山本 和男 幹事 白田 八束

【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org>

【E-mail】 office@tuchiura-rc.org

事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F）【TEL】029-822-1250

【FAX】029-824-8830



国際ロータリー第2820地区大会

RI 会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

2005年～2006年度 国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治38）

日本のロータリー創立：1920（大正9）

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2005～2006年度

4月第2例会プログラム

4月13日（第2378回）

家族懇親お花見例会

18:00 ホテルアルファ

| | |
|----------|---------|
| 点鐘 | 会長 |
| ロータリーソング | 四つのテスト |
| ビジター紹介 | 親睦活動委員会 |
| 結婚記念祝 | ” |
| 幹事報告 | |
| 委員会報告 | |
| にこにこBOX | S.A.A |
| 出席報告 | 出席委員会 |
| 点鐘 | 会長 |
| ロータリーソング | 手に手つないで |

懇親会

格調高く、和やかに

例会場：ホテルロイヤルレイク土浦 / 例会日時：木曜日 12:30～13:30

VOL. 36

先週の例会報告

1. 会長挨拶

みなさんこんにちは、3月28日(火)水戸RCの55周年記念例会へ白田幹事と出席しました。

例会では、色々な表彰、財団・米山への寄付が行われました。その中で暮らしの中の「識字」について(財)日本図書館協会 竹内様の記念講演が行われました。内容は、ロータリーの掲げる識字の向上に沿ったもので、単に読書ができるだけでなく暮らしの中で識字がいかに大切かという内容でございます。我々も単に読書ができるだけではなくコミュニケーションの能力をいかにつけるかを考えたほうが良いとのことで、その能力を高めるには、子供の頃からの読書が大事であり子供達が自分から面白いと思う環境を整えることが識字の向上に繋がるということです。コミュニケーションの能力を高めるということの重要性を再認識して帰ってきました。

これからもロータリーとしては、識字の向上・運動を進めていくと思いますが区内では、外国から来ている海外の人達に早く日本語を覚えて頂きコミュニケーションをうまく取れるよう力を貸そうということで、皆さんも識字というものをお考え頂ければと思います。

報告を兼ねて4月第1例会の挨拶とさせていただきます。



2. 卓話「ロータリーの友雑誌月間に因んで」

ロータリーの友地区委員 平岡 武志氏(しもだて紫水RC)



本来ならば「ロータリーの友」創刊の経緯や、創刊に係わった人達の考え方や歴史についてが良いと思いますが、「ロータリーの友」に詳しく去年までロータリーの友委員をされていた木村さんが、昨年こちらで卓話をされていると聞きましたのでその辺りを省略し定番の話させていただきます。

(1)「ロータリーの友」の紹介

「ロータリーの友」は日本のロータリーの機関誌であり、広報誌ではない。「ロータリーの友」は情報誌であり、ロータリアンが色々活動されたことを編集部に伝え編集部は、それをもとに編集した雑誌をロータリ

アンへお届けすることでロータリー活動を活性化するためにあるもので外部の方たちにロータリー活動を伝え宣伝する雑誌ではないとご理解頂きたい。従って、「ロータリーの友」は全てにおいて各地区のガバナーの意向を最も尊重し編集されている。

「ロータリーの友」は日本のロータリアンに情報を伝える機関紙でありロータリアン以外の方々を対象には編集していない。その意味で一般に言われる「面白い。面白くない」と議論されるような編集を現在はいしていない。新しいニュースとして、3月13日に東京で開催された全国ロータリーの友会議(2ヶ月に1回開催)でのR I理事の挨拶「全世界のロータリー公式雑誌について今後は、ロータリーを広報する内容に変えていくことが決まったことを受け日本の「ロータリーの友」も近い将来編集方針を変える予定である」旨の話があった。それは、時代の移り変わりにより広報の役目も担うような「ロータリーの友」に変わる可能性もあるということと理解して頂きたい。

「ロータリーの友」は日本のロータリアンの公開討論の場である。ロータリアンの意見の開陳や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し交流を図る「広場という空間」を提供することを編集の大きな目標としている。そのことは、2003年1月の51周年で明確にしており3年前ぐらいから相当に読みやすくなっているということである。現在、広場としての内容がいちばん反映されている欄として、「言いたい聞きたい」ページ(縦書きの16ページ)があり、ロータリアンの意見が相当でている。

世界中のロータリー機関誌の状況と日本のロータリーの友の編集委員会の組織についてであるが、現在世界中で発行されているロータリー機関誌は、英語・仏語・西語・独語・韓国語・中国語など31紙あり、日本語の「ロータリー友」は現在11万2,000部が発行されている。価格は、税込みで210円である。因みに、1911年(明治44年)に米国で創刊されたR I機関誌「The Rotarian」は現在164カ国で50万部が配布されている。編集委員会の組織は正副委員長・特別顧問・常任委員・(全国33地区の)地区委員で構成されており、これらの委員は全てロータリアンが担当しており無報酬で活動している。委員長渡辺隆(習志

野) 副委員長神崎正陳(茅ヶ崎湘南) 特別顧問板橋俊雄(足利東) 秋山一(東京調布)など6名・顧問5名・常任委員2名他に地区委員33名で構成されており事務局は局長・編集長の他数名の事務職員が業務を担当しておりスタッフは有給である。

(2)「ロータリーの友」委員の役割と義務について

「ロータリーの友」委員は、広報雑誌委員長、ロータリーの友委員とも同じような雑誌に係わる役割を持っている。調べて見ると34地区の中で約13の地区で2つの委員会が並存し、その他の地区はロータリーの友委員のみとなっており役割に若干垣根が無いようなところはあるが全体としては、地区の広報委員長の役割は組織の中の雑誌委員長の統括を行うことで、ロータリーの友委員は地区の情報を吸い上げてガバナーに伝えたりガバナーの考えを編集部へ伝えるのが役割と考えている。ガバナーに、委員の仕事とは何かと聞いたところ「ロータリーの友」購入は100%であるがそれを読んでいる人は半分程度でありそれを100%にするのがロータリーの友委員の仕事だと言われています。ロータリーの友委員は、編集部に対して意見等がいえるのでご意見等がありましたら、ご連絡頂き皆さんの活動を広めること等にご利用下さい。

第49期(2006-07)土浦RC委員会構成 ()は兼務

| | | | | | | |
|-------------|------------|--------|-------|--------|-------|--|
| 会 長 | 鈴木 實 | 副 会 長 | 河合 隆 | 直前会長 | 山本 和男 | |
| 幹 事 | 円城寺紘征 | 副 幹 事 | 竹中 広夫 | | | |
| S A A | 小倉 史義 | 副S A A | 木村 芳弘 | 菊池 信子 | | |
| 会 計 | 羽方 亨 | 副 会 計 | 萩原 英彦 | | | |
| 委員会 | | 委員長 | 委 員 | | | |
| 会員組織委員会 | | 河合 隆 | 中川喜久治 | 奥井聰太郎 | 石川 清人 | |
| | | | 廣瀬 昭雄 | | | |
| | | 会員増強 | 中川喜久治 | 神林 正雄 | 倉持 武久 | |
| | | 職業分類 | 奥井聰太郎 | 高木 彬 | 平 堅次 | |
| | | 会員選考 | 石川 清人 | 小松崎幹雄 | 高橋 正道 | |
| | | | 福田 博 | 山本 和男 | | |
| クラブ管理運営委員会 | | 堀越 恒夫 | 沼田 義雄 | 松浦 正一 | 井坂 圭一 | |
| | | | 渡辺 浩一 | 吉川 國弘 | 青木 孝之 | |
| 出席 | | 沼田 義雄 | 森内 英雄 | 萩原英彦 | | |
| | | | 岩瀬 市朗 | 飯山 孝之 | 辻 英二 | |
| 親睦活動 | | 松浦 正一 | 島田 貞雄 | 岩崎 榮勝 | 山上 勝己 | |
| プログラム | | 井坂 圭一 | 箕輪 博之 | 峯嶋 利之 | | |
| クラブ会報 | | 渡辺 浩一 | 池田 憲彦 | 石井 敏裕 | 銭谷 茂 | |
| | | | 待田 稔雄 | 大場 伝美 | | |
| 雑 誌 | | 吉川 國弘 | 中桐勝太郎 | 鈴村 博一 | | |
| 広 報 | | 青木 孝之 | 小野 慶一 | 松浦 泰三 | | |
| 奉仕プロジェクト委員会 | | 山本 和男 | 磯 充 | 黒田 喜文 | 小網 祐司 | |
| | | | 太田 達 | 小坂 博 | 鶴田 一郎 | |
| | | | 坂本 榮 | 渡辺 俊樹 | | |
| 職業奉仕 | | 磯 充 | 上野 光 | 大槻 利夫 | | |
| 社会奉仕 | | 黒田 喜文 | 小網 祐司 | 太田 達 | 小坂 博 | |
| | | 人間尊重 | 小網 祐司 | 磯山 伸 | 小原 芳道 | |
| | | 環境保全 | 太田 達 | 宇田川仁一郎 | 菊地 雅史 | |
| 新世代奉仕 | | 小坂 博 | 佐藤 二郎 | 白石 知行 | | |
| 国際奉仕 | | 鶴田 一郎 | 海老原雄一 | 坂本 史郎 | 臼田八束 | |
| ロー列-財団委員会 | | 坂本 榮 | 沼尻 正信 | 高木 博昭 | | |
| 米山奨学委員会 | | 渡辺 俊樹 | 川田 喜一 | 塚本 幸夫 | | |
| 地 区 | 地区諮問委員 | 佐藤 二郎 | | | | |
| | ライラ委員会委員 | 岩瀬 市朗 | | | | |
| | 広報・雑誌委員会委員 | 坂本 史郎 | | | | |

国際ロータリー第2820地区大会

2006年4月8日(土)・9日(日) 筑西市立下館総合体育館

RI表彰

- ロータリー財団地区奉仕賞
 <大口寄付者でさらに寄付継続者> 沼尻 正信・海老原 雄一
地区表彰

クラブ奉仕部門

<出席率優秀者通算25年100%出席> 福田 博

ロータリー財団寄付

<7,500\$達成者> 神林 正雄
 <5,000\$達成者> 廣瀬 昭雄・川田 喜一・中桐 勝太郎
 高木 彬・山本 和男

新ベネファクター 山本 和男

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

高木 彬・小原 芳郎・廣瀬 昭雄・河合 隆・平 堅次・小原 芳道・萩原 英彦・木村 芳弘・箕輪 博之
 小野 慶一・菊池 信子・臼田 八束・黒田 喜文

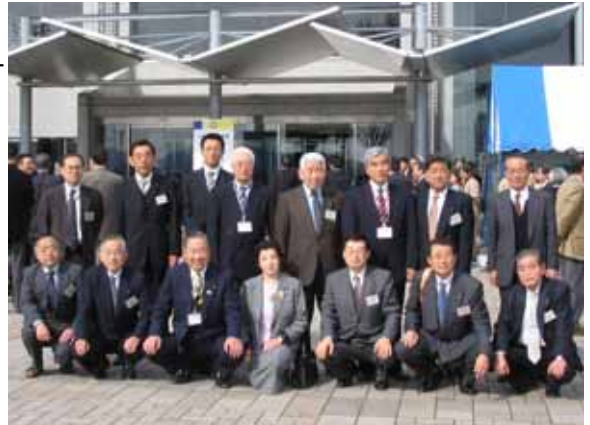
メジャードナー米山功労者 海老原 雄一・佐藤 二郎・山本 和男

マルチプル米山功労者 福田 博・神林 正雄・石川 清人・河合 隆・高橋 正道・小原 芳道・倉持 武久
 竹中 広夫・沼田 義雄・菊池 信子・鈴木 實・円城寺 紘征

新米山功労者 井坂 圭一・磯 充・小倉 史義

長寿会員 高木 彬

物故会員 柴沼 庄左衛門 【敬称略】



来訪ロータリアン

平岡 武志君(しもだて紫水)

にこにこBOX

4/6 50,000円 累計 1,739,500円

平岡武志君~本日はお招き頂き有難うございました。

海老原君~平岡武志様の卓話有難うございました。

坂本(栄)君~「筑波山、愛ものがたり」会員の子供さん
 お孫さんに読んで頂ければと思います。

誕生祝~河合君・辻君・小坂君・鶴田逸子様

鈴木みち子様・菊地京子様

結婚記念祝~鶴田君

メイクアップ

鈴木(3/25~26 会長エレクトセミナー)

坂本(栄)(3/30 つくば学園・4/4 土浦南・4/5 土浦中央)



本の紹介をする坂本会員

出席報告

| 会員 | 欠席 | 出席 | 出席免除 | 出席率 |
|-----|-----|-----|------|--------|
| 69名 | 16名 | 53名 | 12名 | 71.93% |

結婚記念祝(4月)

箕輪 博之君・貞子様(3日)

塚本 幸夫君・修子様(25日)

岩崎 榮勝君・和子様(27日)

臼田 八束君・多美子様(29日)

石井 敏裕君・晴己様(29日)

例会予告

4/20 新入会員卓話 山上勝己 会員

4/27 卓話 「ゴールデンウィーク・初夏を迎えての最新旅行情報」銭谷 茂 会員



誕生祝(4月)